

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

<p>試料・情報の利用 目的及び利用方 法</p>	<p>●研究の名称 造影 CT による右副腎静脈の描出能及び形態の検討</p> <p>●研究の対象 2018年3月31日以前に当院で造影CT検査に引き続き副腎静脈サンプリング検査を受けられた方 50名</p> <p>●研究の目的 原発性アルドステロン症は高血圧症の原因の5-10%を占めるとされ、その原因として本邦ではアルドステロン産生腺腫が最も多いとされています。アルドステロン産生腺腫と診断されれば、手術により根治が期待されますが、小さな腫瘍のことが多く、時にCT、MRIなどでは検出困難です。正確な診断のためにはカテーテル検査である副腎静脈サンプリングが必要ですが、サンプリングを成功させるには事前に行う造影CT検査を詳細に検討することが重要です。 本研究では、原発性アルドステロン症の精査のために施行された造影CTを解析し、副腎静脈がどの程度描出されていたか、どのような形であったかなどを検討し、その結果を今後の診療に活用します。</p> <p>●研究の期間 倫理委員会承認日から2019年3月まで</p> <p>●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。</p>
<p>利用し、又は提供する試料・情報の項目</p>	<p>●研究に使用する試料・情報： 年齢、病状の経過、CT所見、副腎静脈サンプリング時の血管造影所見等</p>

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

<p>利用する者の範囲</p>	<p>●共同研究機関の名称及び研究責任者 本学のみで行う研究で、共同研究機関はありません。</p>
<p>試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称</p>	<p>●研究責任者 浜松医科大学 放射線科診療科群 山下修平</p>
<p>試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）</p>	<p>あなたの情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話またはE-mailでお願いします。</p>
<p>資料の入手または閲覧</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>情報の開示</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。</p>
<p>問い合わせ先</p>	<p>〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：放射線科診療科群 担当者：山下修平 TEL： 053-435-2242 FAX：053-435-2241 E-mail：shuheiy@hama-med.ac.jp</p>